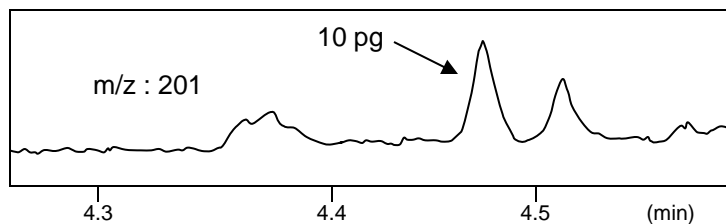
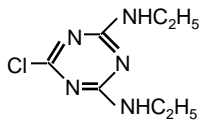


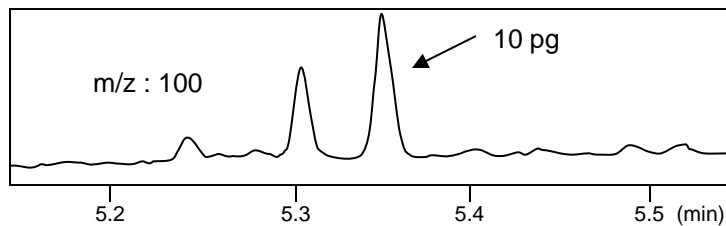
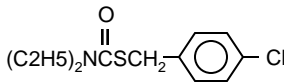
微量成分分析用Ultra ALLOY® -1(S)カラム を用いた農薬の分析(シマジンとチオベンカーブ)

Ultra ALLOY® -1(S) (固定相: Dimethylpolysiloxane)カラムは、固定相塗布前の金属面を高度に不活性化処理した(Ultra ALLOY® Column Technical Note, UAI-002を参照)微量成分分析用カラムです。カラム出荷時には、カラムへの試料絶対注入量を数ngとして、アミン、フェノール等の極性成分のピーク形状のチェックを行なった後、合格したものを出荷しています。またこれらの成分は、注入時点で活性点により容易に分解・吸着を起こし易いため、高度に不活性化処理したインサートが有効です。(弊社では、HMDS等のシラノールの不活性化処理より、耐久性と不活性さを高めるためにUltra ALLOYカラムの不活性化技術を用いて製造した、高度不活性化処理の石英インサート(HP製GC用, パーツ番号: GC1-2215)を用意しております)。このカラムとインサートの使用により、残留農薬や医薬品の分析等の極微量分析が可能となります。

Simazine



Thiobencarb



分析条件	Column	: Ultra ALLOY®-1(S) (ジメチルポリシロキサン) 長さ 15m, 内径 0.25mm, 膜厚0.25µm
	Oven temp.	: 60→15°C/min→320°C
	Injector	: Splitless
	Detector	: MS, SIM MODE
	Carrier gas	: He, 30cm/s
	Sample size	: 10ppb, 1.0µl

Keywords : 極微量極性化合物分析, 不活性石英インサート, Ultra ALLOY®-1(S)

使用製品 : 多機能パイロライザー, UA-1(S)

応用分野 : 農薬分析, 医薬品分析, 極微量成分分析

関連テクニカルノート :

お問い合わせは、FAXまたはウェブサイトの問い合わせフォームをご利用ください。

研究開発・製造 **フロンティア・ラボ株式会社**
Tel: 024-935-5100 Fax: 024-935-5102
<http://www.frontier-lab.com/>